

言葉のかけはし

「小さな幸せ探し」

社会福祉法 溪明会
花椿 施設長 山本 隆司 様

—私たちのことを決めるときは、私たち抜きで決めないください。私たち自身の思いをよく聴いてください。—

(育成会本人決議より一部抜粋)

これは、本人決議の冒頭の一節である。本人たちの強い願いが込められている。私の心の中にいつもこの言葉が響いている。今まで長い間、傾聴と共感、受容を大切に寄り添うように生きてきた。それでもなお振り返れば、本当に本人たちの思いに耳を傾け続けてきたのだろうか？勝手に自分の考えを押し付けているのではないだろうか？自問自答をし始めると限りがない。そして、いつも答えが出ない。

私は、幸せの錬金術師と自認している。純金のような飛び切り豪華な幸せとまではいかないが、本当に細やかでちっぽけ

な幸せを毎日の暮らしの中で提供してあげたいと願っている。ちょっと詐欺師のような手法を使ってでも幸せを提供し、一日一日を笑顔で終える事が出来る生活を提供するのが使命であると考えている。

福祉の目指すところは、「ふ」だんの「く」らしを「し」あわせに のように誰もが当たり前のように暮らし、幸せに生きることである。しかしながら、一人ひとりの幸せの尺度が違うので、誰もが同じようにというわけにはいかない。相田みつをの言葉に「幸せはいつも自分の心が決める」がある。日々の当たり前にある幸せの気づきと幸せを感じる力を高める事が大切であると幸せ探しのヒントが込められている。

さて、これからも本人たちと一緒に小さな幸せ探しを紡いでいきたいと考えている。そして、本人たちの心の声に真摯に耳を傾け、喜びを分かち合い、お互いの幸せセンサー(幸せを感じる力)を磨き、大切な日々の暮らしの中で、コツコツと小さな幸せ探しを積み上げていきたいものである。

職員ゼミ活動

◆見学まな部

今年度より、見学部とまな部(学ぶ)が一緒になり、「見学まな部」として活動をしています。

利用者支援に役立つ絵カードを作成してみました。このゼミから支援に役立つツールを職員間に発信できたらと思っています。



◆軽音レク部

今年度より、軽音部とレクリエーション部が一緒になり、「軽音レク部」として活動をしています。

そして、社会福祉法人溪明会主催の「福祉講演会・ポスター発表会」に参加し、優秀賞をいただきました。

また、砺波市育成会と南砺市育成会のクリスマス会にも参加し、皆で楽しむことができました。



編 集 後 記

猫は散歩に連れて行く必要がないから楽でいい！と飼い始めたのですが、我が家の猫はリードをつけて散歩するんです。(；‘A’)さすがに冬はしないだろうと思っていたら、この暖冬です。こたつで丸くならず、散歩させるとせがむので困っています。しかし、通勤するにはとてもありがたいので、このまま春になってくれたらなあと思う今日この頃です。(I. M)

キャラバン隊 ぱすてる 活動本格化！



平成30年11月7日、石動小学校の総合的な学習の時間に、5年生・6年生を対象にキャラバン隊ぱすてるの講演を行いました。始めに、「虹」を皆で歌い、その後、「あっち、こっち、ちゃんと」という言葉を理解しにくい太郎君を中心とした図工の授業風景の寸劇をしました。

また、12月17日、石動中学校の一年生を対象に講演しました。後日、石動小学校ならびに石動中学校から児童・生徒の素直な感想が寄せられ、今後の活動の大きな励みになりました。



広報



となみ野

社会福祉法人手をつなぐとなみ野 〒932-0833 小矢部市綾子 5598 番地 TEL・FAX (0766) 68-3822
e-mail: tonamino@bz03.plala.or.jp http://www.tonamino.or.jp/

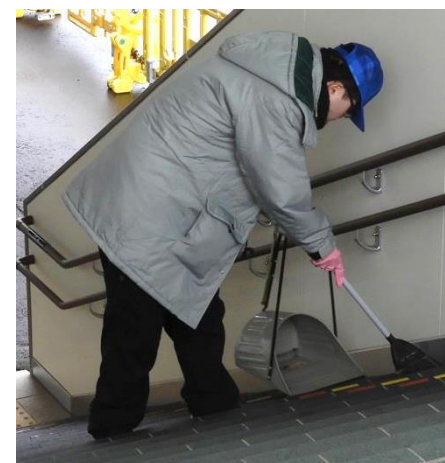
通誌
第21号
平成31年2月
発行

あいの風とやま鉄道 石動駅「ル リアン」オープン！



平成30年11月27日に石動駅構内の2階にカフェ「ル リアン」が開店しました。フランス語で「絆」という意味から名付けた「ル リアン」、小矢部事業所と溪明会メルヘンとの共同出店となります。あけぼの第二では、豆菓子と昆布の餅を販売しています。是非お立ち寄りください。

また、同時期に石動駅の清掃業務委託を受け、駅構内の清掃業務も始まりました。



各事業所の様子



共生型グループホームらぶあけぼの

祝 新年をお祝いました



年の始めに、皆で書初めをしました。手本を見ながら今年の干支「亥」の文字を、みな思い思いに書きました。

また、1月9日には、新年会を開催しました。今年の願い事を特大絵馬に祈願し、福袋抽選会ではドキドキワクワクし、昼食のお正月弁当にはお腹いっぱい満足顔を見せ笑顔あふれる一時を過ごしました。この一年皆さんが健やかに楽しく過ごせるよう職員一丸となりでサポートしてまいります！



メイプル福野 絵画をいただきました

12月5日、南砺市手をつなぐ育成会福野支部より田中功久氏の描かれたバラの絵画を寄贈していただきました。以前よりメイプル福野の絵画教室の先生としてボランティアで来ていただいている田中功久氏の素敵な絵画、大切に飾らせていただきます。



ホーム十年明・ らぶあけぼの(2F) 初めての合同研修旅行

平成30年9月15日、ホーム十年明とらぶあけぼの2階の利用者と合同で高山へ日帰り研修旅行に行ってきました。

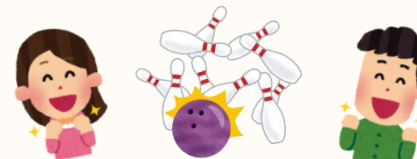
二つのグループホームの利用者が一緒に外出することは、初めての事。最初は慣れない雰囲気でしたが、一緒に過ごす中で会話を楽しみ仲良くすることができました。



砺波事業所

ボウリング大会で交流を深めました

平成30年11月28日、毎年恒例のとなみ事業所ボウリング交流会がありました。全員で60名が参加しました。普段、話す機会が少ないので、実りのある時間を過ごすことができました。たくさんの笑顔が見られて良かったです。



エルハート城端

干し芋作りに大奮闘！

今年はサツマイモ(紅はるか)が少なく、干芋の生産が少なく残念でした。しかし、黄金色をした甘い干芋は大人気の商品です。蒸すときに味見をし、仕上がりでまた味見。
「ウーン、今年の干芋は んまーい！」



すまいる相談会 開催しました

今年度も11月にすまいる相談会を開きました。小矢部、砺波、南砺の3カ所で、10人ほどの相談を受けました。

職場での悩み、グループホームについて、恋愛について、親亡き後の心配、交通機関の不便さの解消等でした。スッキリ解決できるものではありませんが、一緒に考え、解決の糸口を持って帰ってもらえることができましたと思います。



福祉講演会を開催しました

平成31年2月9日、講師に高木誠一さんをお迎えし、福祉講演会を開催しました。「本人中心の支援を実現するために」と題し、1時間の講演をいただきました。

その後、グループに分かれて、事例をもとに本人のストレングスをコラージュ方式にて作成するワークを実施しました。

